

4,21 手抜き工事による、宝塚市長尾山霊園工事での、2名生きうめ労災  
 事故死に対する、宝塚市の居直り、市橋組・徳山組の逃亡をゆるさんぞ!

本日から、事故責任追及の集中決戦に入る。仲間の決起  
 をうたえる! 「殺人」居直り行政・業者をぜったい許さず!

仲間たち!  
 本日から、4月21日の宝塚市での  
 手抜き工事による、2名の労働者の  
 生きうめ労災死亡事故に対する、責  
 任追及の集中決戦にはいる。

三月月におよぶこの斗いは、全国  
 で激増する手抜き工事による「労災  
 死亡事故」に対する糾弾・安全対策  
 確立の斗い。そして韓国からの「出  
 かせぎ」労働者の仲間と団結する斗  
 いであり、「手抜き工事」によって労  
 働者を殺せばどうなるか「殺人」居  
 直り行政・業者に思い知らせる斗い  
 である。

それゆえ、長期斗争になることも  
 実力糾弾で斗いぬいてきたのである。  
 「労災事故」という名でいのちを奪  
 ばう奴らに対しては、「お願いや」要  
 望」でわたしのいのちを守れるわけ  
 がない。ひとつひとつの手抜き工事  
 に対して、徹底して斗いぬくことこ  
 そが、わたしのいのちを守る唯一の  
 すべなのだ。

わたしの当然の要求「①事故の真  
 相と責任を明らかにすること。②  
 安全対策の改善を具体的に確約する  
 こと。③そのために大衆団交をおこ  
 なうこと。④遺族に対して責任ある  
 補償をおこなうこと」に居直った上  
 で、ポリを導入して工事再開を強行  
 したことは、ぜったいにゆるされな  
 い。しかも、宝塚市は、遺族に対し  
 て、補償については関係ないので  
 合わない。話し合わない」と居直っ  
 ているのだ。

仲間たち、だんこ決起し、集中決  
 戦をとみに斗いぬこう!

バス「勝利号」にの  
 りこみだんこ  
 決起しよう!